

建設機械施工教本 (学科試験の問題文)

技能評価試験のうち、学科試験では、「試験問題の候補となる項目一覧」から選んだ項目から試験問題を作成しています。このため、「外国人技能実習生のための建設機械施工教本」と併せて勉強し、受験に備えることをおすすめします。

問題の出題事例は次のとおりです。

「試験問題の候補となる項目一覧」に記載してある文章です。

| | |
|----|--|
| 15 | たばこを吸いながら機械に燃料を補給してはいけません |
| | たばこをすいながらきかいにねんりょうをほきゅうしてはいけません |
| | TABAKO WO SUINAGARA KIKAI NI NENRYO WO HOKYU SHITWA IKEMASEN |

この文章から、次のような問題が作成されます。

| 番号 | 問題の例 |
|-----|--|
| 例 1 | たばこをすいながらきかいにねんりょうをほきゅうします。 TABAKO WO SUINAGARA KIKAI NI NENRYO WO HOKYU SHIMASU. |
| 例 2 | ねんりょうをいれるときはたばこをけします。 NENRYO WO IRERU TOKIWA TABAKO WO KESHIMASU. |
| 例 3 | たばこをすいながらねんりょうをいれることはしません。 TABAKO WO SUINAGARA NENRYO WO IRESU KOTO WA SHIMASEN. |

機械に燃料を入れるときに、たばこを吸いながら補給するのか、たばこを消してから補給するのか、等の表現を変えた形で問題が作られています。

文章の最後までよく読んで答えましょう

回答欄への記入は、「問題」欄に書かれている内容が正しければ”○”を、間違っていれば”×”を記入します。

しけんもんだいのこうほとなる
試験問題の候補となる項目一覧

あんぜん かんり かんきょうほぜん ほうきせい
安全管理・環境保全・法規制 (ANZEN KANRI・KANKYO HOZEN・HOUKISEI)

| | |
|----|---|
| 1 | 機械は使い方を誤ると事故や災害を起こす危険性が高いです |
| | きかい は そうさを あやまると じこ や さいがい を おこす きけんせい が たかい です KIKAI WA SOUSA WO AYAMARU TO JIKO YA SAIGAI WO OKOSU KIKENNSEI GA TAKAI DESU |
| 2 | 作業服は、仕事のし易いもので、災害から身を守るものです |
| | さぎょうふく は しごと の しやすいもので さいがい から み を まもる ものです SAGYOUFUKU WA SHIGOTO NO SHIYASUIMONODE SAIGAI KARA MI WO MAMORU MONODESU |
| 3 | 機械を運転する時は、ヘルメットや安全用具を着けます |
| | きかい を うんてん するとき は へるめつと や あんぜん ようぐ を つけます KIKAI WO UNTEN SURUTOKI WA HERUMETTO YA ANZEN YUGU WO TSUKEMASU |
| 4 | 機械を運転する時は、服装を整えます |
| | きかい を うんてん するとき は ふくそう を ととのえます KIKAI WO UNTEN SURUTOKI WA FUKUSO WO TOTOEMASU |
| 5 | 破れた作業服は、機械の誤操作を起こす原因となります |
| | やぶれた さぎょうふく は きかい の ごそうさを おこす げんいん と なります YABURETA SAGYOUFUKU WA KIKAI NO GOSOSA WO OKOSU GEN' IN TO NARIMASU |
| 6 | 手袋は作業の内容に合ったものを使用します |
| | てぶくろ は さぎょう の ないよう に あったもの を つかいます TEBUKURO WA SAGYO NO NAIYO NI ATTAMONO WO TSUKAIMASU |
| 7 | 安全靴は足に合ったもので、壊れていないものを使用します |
| | あんぜんぐつ は あし に あった もので こわれて いない もの を しょう します ANZENGUTSU WA ASHI NI ATTA MONO DE KOWARETE INAI MONO WO SHIYO SHIMASU |
| 8 | 「ヘルメットの規格」に適合したものを使用します |
| | 「ヘルメット の きかく」 に てきごう したものを しょう します 「HERUMETTO NO KIKAKU」 NI TEKIGO SHITAMONO WO SHIYO SHIMASU |
| 9 | ヘルメットを着ける時、あご紐も締めます |
| | ヘルメット を つける とき あごひも も しめます HERUMETTO WO TSUKERU TOKI AGOHIMO MO SHIMEMASU |
| 10 | 仕事で機械を運転するには資格が必要です |
| | しごと で きかい を うんてん するには しかく が ひつよう です SHIGOTO DE KIKAI WO UNTEN SURUNWA SHIKAKU GA HITSUYO DESU |
| 11 | 機械を運転する資格とは、「運転技能講習」、「特別教育」の受講修了証です |
| | きかい を うんてん する しかく とは 「うんてん ぎのう こうしゅう」 「とくべつ きょういく」 の じゅこう しゅうりょうしょう です KIKAI WO UNTEN SURU SHIKAKU TOWA 「UNTEN GINOU KOSYU」 「TOKUBETSU KYOIKU」 NO JYUKO SYURYO SYOSYO DESU |
| 12 | 機械を運転する時は、「運転技能講習」または「特別教育」の受講修了証を携帯します |
| | きかい を うんてん するとき は 「うんてん ぎのう こうしゅう」 「とくべつ きょういく」 の じゅこう しゅうりょうしょう を けいたい します KIKAI WO UNTEN SURUTOKI WA 「UNTEN GINO KOSYU」 「TOKUBETSU KYOIKU」 NO JYUKO SYURYOSYOSYO WO KEITAI SHIMASU |
| 13 | 運転を開始する前の点検は、運転者がします |
| | うんてん を かいし するまえ の てんけん は うんてんしゃ が します UNTEN WO KAISHI SURUMAENO TENKEN WA UNTENSYA GA SHIMASU |
| 14 | 点検した結果は記録として残します |
| | てんけん した けっか は きろく として のこします TENKEN SHITA KEKKA WA KIROKU TOSHITE NOKOSHIMASU |

| | |
|----|--|
| 15 | 機械に乗る前に周囲の安全を確認します |
| | きかい に のるまえに しゅうい の あんぜん を かくにん します KIKAI NI NORUMAENI SYUINO ANZEN WO KAKUNIN SHIMASU |
| 16 | 機械の乗り降りは、3点支持でします |
| | きかい の のりおり は 3てんしじ で します KIKAI NO NORIORI WA 3TENSHIJI DE SHIMASU |
| 17 | 作業をするとき、運転席でないと人に乗せてはいけません |
| | さぎょう を するとき うんてんせき で ない ところ に ひと を のせては いけま せん SAGYO WO SURUTOKI UNTENSEKI DE NAI TOKORO NI HITO WO NOSETEWA IKEMASEN |
| 18 | 歩行者や通行車両へは最優先で安全を確保します |
| | ほこうしゃ や つうこう しゃりょう へは さいゆうせん で あんぜん を かくほ し ます HOKOSYA YA TSUKOU SYARYO EWA SAIYUSEN DE ANZEN WO KAKUHO SHIMASU |
| 19 | 運転席から離れる時は、エンジンを切ります |
| | うんてん せき から はなれる ときは エンジン を きります UNTEN SEKI KARA HANARERU TOKIWA ENJIN WO KIRIMASU |
| 20 | 運転席から離れる時は、ブレードやバケットは地面に下します |
| | うんてん せき から はなれる ときは ブレード や バケット は じめん に おろし ます UNTEN SEKI KARA HANARERU TOKIWA BURE-DO YA BAKETTO WA JIMEN NI OROSHIMASU |
| 21 | エンジンを停止する時、アイドリングをした後に止めます |
| | エンジンを ていし するとき アイドリング を したあと に とめます ENJIN WO TEISHI SURUTOKI AIDORINGU WO SHITAATO NI TOMEMASU |
| 22 | エンジンを停止する時、作業機レバーはすべて「ニュートラル」にし、ロックします |
| | エンジンを ていし するとき さぎょうき の レバー は すべて 「ニュートラル」 にし ロック します ENJIN WO TEISHI SURUTOKI SAGYOKI NO REBA- WA SUBETE 「NYU-TORARU」 NISHI ROKKU SHIMASU |
| 23 | 機械のカギを抜いたら、決められた場所で保管します |
| | きかい の カギ を ぬいたら きめられた ばしょ で ほかん します KIKAI NO KAGI WO NUITARA KIMERARETA BASYO NI HOKAN SHIMASU |

けんせつきかい しゅるい ようと こうぞう
建設機械の種類・用途・構造 (KENSETSU KIKAI NO SYURUI・YOTO・KOZO)

| | |
|---|--|
| 1 | ブルドーザは、トラクタにブレード（排土板）を取り付けた機械です |
| | ブルドーザ は トラクタ に ぶれーど (はいどばん) を とりつけた きかい です BURUDO-ZA WA TORAKUTA NI BURE-DO (HAIDOBAN) WO TORITSUKETA KIKAI DESU |
| 2 | 大きいブルドーザは、主に土の掘削作業に使います |
| | おおきい ブルドーザ は おもに つち の くっさく さぎょう に つかいます OKII BURUDO-ZA WA OMONI TSUTI NO KUSSAKU SAGYO NI TSUKAIMASU |
| 3 | 小さいブルドーザは、主に押土作業や整地作業に使います |
| | ちいさい ブルドーザ は おもに おしど さぎょう や せいち さぎょう に つかいま す CHIISAI BURUDO-ZA WA OMONI OSHIDO SAGYO YA SEICHI SAGYO NI TSUKAIMASU |
| 4 | トラクタショベルは、トラクタにバケットを取り付けた機械です |
| | トラクタ ショベル は トラクタ に バケット を とりつけた きかい です TORAKUTA SYOBERU WA TORAKUTA NI BAKETTO WO TORITSUKETA KIKAI DESU |
| 5 | トラクタショベルは、主に積み込み作業に使います |
| | トラクタ ショベル は おもに つみこみ さぎょう に つかいます TORAKUTA SYOBERU WA OMONI TSUMIKOMI SAGYO NI TSUKAIMASU |
| 6 | トラクタショベルの走行方式には、クローラ式とタイヤ式があります |
| | トラクタ ショベル の そうこう ほうしき には クローラ しき と たいや しき が あります TORAKUTA SYOBERU NO SOUKO HOSHIKI NIWA KURO-RA SHIKI TO TAIYA SHIKI GA ARIMASU |

| | |
|----|--|
| 7 | 油圧ショベルは、トラクタにブーム、アーム、バケットを取り付けた機械です |
| | ゆあつ ショベル は トラクタ に ブーム アーム バケット を とりつけた きかい です |
| | YUATSU SYOBERU WA TORAKUTA NI BU-MU A-MU WO TORITSUKETA KIKAI DESU |
| 8 | 油圧ショベルは、主に土の掘削作業に使用します |
| | ゆあつ ショベル は おもに つち の くっさく さぎょう に つかいます |
| | YUATSU SYOBERU WA OMONI TSUCHI NO KUSSAKU SAGYO NI TSUKAIMASU |
| 9 | 油圧ショベルは、作業装置（バケットの部分）を取り替えて色々な作業ができます |
| | ゆあつ ショベル は さぎょう そうち (バケット の ぶぶん) を とりかえて いろ いろ な さぎょう に つかいます |
| | YUATSU SYOBERU WA SAGYO SOCHI (BAKETTO NO BUBUN) WO TORIKAETE IROIRO NA SAGYO NI TSUKAIMASU |
| 10 | バックホウは、地面より下の土の掘削に使われます |
| | バックホウ は じめん より した の つち の くっさく さぎょう に つかわれます |
| | BAKKUHO WA JIMEN YORI SHITA NO TSUCHI NO KUSSAKU SAGYO NI TSUKAWAREMASU |
| 11 | ローラは、土砂やアスファルトの締め固め作業に使用します |
| | ローラ は どしゃ や アスファルト の しめかため さぎょう に つかいます |
| | RO-RA WA DOSYA YA ASUFARUTO NO SHIMEKATAME SAGYO NI TSUKAIMASU |
| 12 | 振動ローラで、振動する部分が鉄輪です |
| | しんどう ローラ で しんどう する ぶぶん が てつりん です |
| | SHINDO RO-RA DE SHINDO SURU BUBUN GA TETSURIN DESU |
| 13 | エンジンは、作動方式の違いにより4サイクル式と2サイクル式に分けられます |
| | エンジン は さどう ほうしき の ちがい に より 4サイクルしき と 2サイクルし きに わけられます |
| | ENJIN WA SADO HOSHIKI NO CHIGAI NI YORI 4SAIKURUSHIKI TO 2SAIKURUSHIKI NI WAKERAREMASU |
| 14 | エンジンを冷却する方式には、水冷式と空冷式があります |
| | エンジンを れいきやく する ほうしき には すいれいしき と くれいしき が あ ります |
| | ENJIN WO REIKYAKU SURU HOSHIKI NIWA SUIREISHIKI TO KUUREISHIKI GA ARIMASU |
| 15 | エンジンは、燃料や燃焼方式により、ディーゼルエンジンとガソリンエンジンに分けられます |
| | エンジン は ねんしょう ほうしき により ディーゼル エンジン と ガソリン エンジ ンに わけられます |
| | ENJIN WA NENSYO HOSHIKI NI YORI DIZERU ENJIN TO GASORIN ENJIN NI WAKERAREMASU |
| 16 | 建設機械には、主に4サイクル式のディーゼルエンジンが使われています |
| | けんせつ きかい には おもに 4サイクルしき の ディーゼル エンジン が つかわれ ています |
| | KENSETSU KIKAI NIWA OMONI 4SAIKURUSHIKI NO DIZERU ENJIN GA TSUKAWARETEIMASU |
| 17 | オルタネータ（充電発電機）は電気を起こす装置です |
| | オルタネータ (じゅうでん はつでんき) は でんき を おこす そうち です |
| | ORUTANETA (JYUDEN HATSUDENKI) WA DENKI WO OKOSU SOCHI DESU |
| 18 | バッテリーは電気を蓄える装置です |
| | バッテリー は でんき を たくわえる そうち です |
| | BATTERI WA DEKI WO TAKUWAERU SOCHI DESU |
| 19 | ディーゼルエンジンの燃料は軽油です |
| | ディーゼル エンジン の ねんりょう は けいゆ です |
| | DIZERU ENJIN NO NENRYO WA KEIYU DESU |
| 20 | 燃料に水が混じると、エンジンの調子が悪くなります |
| | ねんりょう に みず が まじると エンジンの ちょうし が わるくなります |
| | NENRYO NI MIZU GA MAJIRU TO ENJIN NO CYOSHI GA WARUKUNARIMASU |
| 21 | エンジンオイルには、動きを滑らかにする役目があります |
| | エンジン オイル には うごきを なめらかに する やくめ が あります |
| | ENJIN OIRU NIWA UGOKI WO NAMERAKA NISURU YAKUME GA ARIMASU |

| | |
|----|---|
| 22 | 油圧ポンプから送られてきた油を、直線運動に変える装置が油圧シリンダです ゆあつ ポンプ から おくられてきた あぶら を ちょくせん うんどう にかえる そう ち が ゆあつ シリンダ です |
| | YUATSU PONPU KARA OKURARETEKITA ABURA WO CYOKUSEN UNDO NI KAERU SOCHI GA YUATSU SHIRINDA DESU |
| 23 | 油圧ポンプから送られてきた油を、回転運動に変える装置が油圧モータです ゆあつ ポンプ から おくられてきた あぶら を かにてん うんどう に かえる そう ち が ゆあつ モータ です |
| | YUATSU PONPU KARA OKURARETEKITA ABURA WO KAITEN UNDO NI KAERU SOCHI GA YUATSU MO-TA DESU |
| 24 | 油圧シリンダによって、機械のブーム、アーム、バケットが動きます ゆあつ シリンダ に よって きかい の ブーム アーム バケット が うごきます |
| | YUATSU SHIRINDA NI YOTTE KIKAI NO BU-MU A-MU BAKETTO GA UGOKIMASU |
| 25 | 機械の走行、旋回は、油圧モータによって行われます きかい の そうこう せんかい は ゆあつ モータ に よって おこなわれます |
| | KIKAI NO SOKOU SENKAI WA YUATSU MO-TA NI YOTTE OKONAWAREMASU |
| 26 | 作動油の中にゴミが入ると、機械が故障する原因になります さどうゆ の なかに ゴミ が はいると きかい が こしょう する げんいん に なります |
| | SADOYU NO NAKANI GOMI GA HAIRU TO KIKAI GA KOSYO SURU GENIN NI NARIMASU |

けんせつきかい てんけん せいび
建設機械の点検・整備 (KENSETSU KIKAI NO TENKEN・SEIBI)

| | |
|---|---|
| 1 | 建設機械を安全に効率よく動かすために、整備は欠かせません けんせつ きかい を あんぜん に こうりつ よく うごかす ために せいび が かか せません |
| | KENSETSU KIKAI WO ANZEN NI KORITSU YOKU UGOKASU TAMENI SEIBI GA KAKASEMASEN |
| 2 | 作業中に機械に異常を見つけた時は、すぐに点検します さぎょうちゆう に きかい に いじょう を みつけた ときは すぐに てんけん しま す |
| | SAGYOTYU NI KIKAI NI IJYO WO MITSUKETA TOKIWA SUGUNI TENKEN SHIMASU |
| 3 | 日本の法令では、1年に1回の「特定自主検査」が決められています にほん の ほうれい では 1ねん に 1かい の 「とくてい じしゅ けんさ」 が きめられています |
| | NIHON NO HOREI DEWA INEN NI IKAI NO 「TOKUTEI JISYU KENSA」 GA KIMERARETEIMASU |
| 4 | 日本の法令では、毎作業時の「作業開始前点検」が決められています にほん の ほうれい では 「さぎょう かいし まえ てんけん」 が きめられています |
| | NIHON NO HOREI DEWA [SAGYO KAISHI MAE TENKEN GA KIMERARETEIMASU |
| 5 | 現場での点検は、安全な場所で行います げんば での てんけん は あんぜんな ばしょ で おこないます |
| | GENBA DENO TENKEN WA ANZEN-NA BASYO DE OKONAIMASU |
| 6 | 点検の時、ブレーキや安全ロックを掛けます てんけん の とき ブレーキ や あんぜん ロック は かけます |
| | TENKEN NO TOKI BURE-KI YA ANZEN ROKKU WA KAKEMASU |
| 7 | ブレード、バケット等の作業装置は地面に下しておきます ブレード バケット などの さぎょう そうち は じめん に おろしておきます |
| | BURE-DO BAKETTO NADONO SAGYO SOTCHI WA JIMEN NI OROSHITEOKIMASU |
| 8 | 傾斜地での点検の時、「歯止め」か「輪留め」をします けいしゃち での てんけん のとき 「はどめ」 か 「わどめ」 を します |
| | KEISYACHI DENO TENKEN NOTOKI 「HADOME」 KA 「WADOME」 WO SHIMASU |
| 9 | ブレード、バケットを上あげて点検する時、安全支柱で支えます ブレード バケット を うえに あげて てんけん するとき あんぜん しちゆう で さ さえます |
| | BURE-DO BAKETTO WO UENI AGETE TENKEN SURUTOKI ANZEN SHISHICYU DE SASAEMASU |

| | |
|----------------------------------|--|
| 10 | 点検や自主検査の記録は保存しておきます |
| | てんけん や じしゅ けんさ の きろく は ほぞん しておきます |
| | TENKEN YA JISYU KENSA NO KIROKU WA HOZON SHITEOKIMASU |
| 11 | 作業開始前には、機械を一回りして各部分をよく点検します |
| | さぎょう かいし まえ には きかい を ひとまわり して かくぶぶん を よく てんけん します |
| | SAGYO KAISHI MAE NIWA KIKAI WO HITOMAWARI SHITE KAKUBUBUN WO YOKU TENKEN SHIMASU |
| 12 | 作業開始前点検では、次の項目について点検します |
| | さぎょう かいし まえ てんけん では つぎの こうもく について てんけん します |
| | SAGYO KAISHI MAE TENKEN DEWA TSUGINO KOMOKU NITSUITE TENKEN SHIMASU |
| | (ア) 水漏れ、油漏れ |
| | みずもれ あぶらもれ |
| | MIZUMORE ABURAMORE |
| | (イ) 冷却水の点検、補給 |
| | れいきゃくすい の てんけん ほきゅう |
| | REIKYAKUSUI NO TENKEN HOKYU |
| | (ウ) 各部分の油量の点検、補給 |
| | かくぶぶん の ゆりょう の てんけん ほきゅう |
| | KAKUBUBUN NO YURYO NO TENKEN HOKYU |
| | (エ) エンジンオイル等油脂類の点検、補給 |
| | エンジン オイル など ゆしるい の てんけん ほきゅう |
| | ENJIN OIRU NADO YUSHIRUI NO TENKEN HOKYU |
| | (オ) ブレーキ液の点検、補給 |
| | ブレーキ えき の てんけん ほきゅう |
| | BURE-KI EKI NO TENKEN HOKYUU |
| | (カ) 燃料タンクの水抜き |
| | ねんりょう タンク の みずぬき |
| | NENRYO TANKU NO MIZUNUKI |
| | (キ) ファンベルトの張具合、調整 |
| | ファンベルト の はりぐあい ちょうせい |
| FANBERUTO NO HARIGUAI CYOSEI | |
| (ク) タイヤの空気圧 | |
| たいや の ふうきあつ | |
| TAIYA NO KUUKIATSU | |
| (ケ) クローラの張り具合 | |
| クローラ の はりぐあい | |
| KURO-RA NO HARIGUAI | |
| (コ) 各部のボルト、ナットの緩み | |
| かくぶ の ボルト ナット の ゆるみ | |
| KAKUBU NO BORUTO NATTO NO YURUMI | |
| (サ) その他 | |
| そのた | |
| SONOTA | |
| 13 | エンジン始動後の点検は次の項目について点検します |
| | エンジン しどうご の てんけん は つぎの こうもく について てんけん します |
| | ENJIN SHIDOGO NO TENKEN WA TSUGINO KOMOKU NITSUITE TENKEN SHIMASU |
| | (ア) エンジンの調子 |
| | エンジン の ちょうし |
| | ENJIN NO CYOSHI |
| | (イ) クラッチ |
| | クラッチ |
| KURATCHI | |
| (ウ) 作業装置 | |
| さぎょう そうち | |
| SAGYO SOCHI | |

| | |
|----|--|
| | (エ) 走行ブレーキ そうこう ブレーキ SOKOU BURE-KI |
| | (オ) 旋回用ブレーキ せんかい よう ブレーキ SENKAI YOU BURE-KI |
| 14 | 作業終了後、機械を清掃し、燃料を補給して、決められた場所に駐車します さぎょう しゅうりょうご きかい を せいそう し ねんりょう を ほきゅう して き められた ばしょ に ちゅうしゃ します SAGYO SYURYOGO KIKAI WO SEISO SHI NENRYO WO HOKYU SHITE KIMERARETA BASYO NI CYUSYA SHIMASU |
| 15 | たばこを吸いながら機械に燃料を補給してはいけません たばこ を すいながら きかい に ねんりょう を ほきゅう しては いけません TABAKO WO SUINAGARA KIKAI NI NENRYO WO HOKYU SHITE WA IKEMASENN |
| 16 | エンジンをかけたまま燃料を補給してはいけません エンジン を かけたまま ねんりょう を ほきゅう しては いけません ENJIN WO KAKETAMAMA NENRYO WO HOKYU SHITewa IKEMASEN |

けんせつきかい うんてんそうさ
建設機械の運転操作 (KENSETSU KIKAI NO UNTEN・SOUSA)

| | |
|---|---|
| 1 | 初めての機械を運転する時は、運転する前にその機械の取扱説明書をよく読み、機械の操作方法 や点検の方法について指導を受けます はじめて の きかい を うんてん するときは うんてん するまえに その きかい の とりあつかい せつめいしょ を よく よみ きかい の そうさ ほうほう や てんけん の ほうほう について しどう を うけます HAJIMETE NO KIKAI WO UNTEN SURUTOKIWA UNTEN SURUMAENI SONO KIKAI NO TORIATUKAI SETUMEISYO WO YOKUYOMI KIKAI NO SOSA HOHO YA TENKEN HOHO NITSUITE SHIDO WO UKEMASU |
| 2 | 初めての機械では、間違った使い方をすることで、事故を起こすこともあります はじめて の きかい では まちがった つかいかた を することで じこ を おこす ことも あります HAJIMETE NO KIKAI DEWA MACHIGATTA TSUKAIKATA WO SURUKOTODE JIKO WO OKOSU KOTOMO ARIMASU |
| 3 | 機械の整備方法が判らないと故障することが多くなります きかい の せいび ほうほう が わからないと こしょう すること が おおく なりま す KIKAI NO SEIBI HOHO GA WAKARANAITO KOSYO SURUKOTO GA OOKU NARIMASU |
| 4 | 機械の能力を超える作業をしてはいけません きかい の のりょく を こえる さぎょう を しては いけません KIKAI NO NORYOKU WO KOERU SAGYO WO SHITewa IKEMASEN |
| 5 | 急発進、急ブレーキなどの乱暴な運転をしてはいけません きゅう はっしん きゅう ブレーキ などの らんぼう な うんてん を しては いけま せん KYU HASSHIN KYU BURE-KI NADONO RANBO NA UNTEN WO SHITewa IKEMASEN |
| 6 | 機械に不具合を見つけたら、責任者に報告して、指示を受け、修理をしてから運転します きかい に ふぐあい を みつけたら せきにんしゃ に ほうこく して しじ を うけ しゅうり してから うんてん します KIKAI NI FUGUAI WO MITSUKETARA SEKININSYA NI HOKOKU SHITE SHIJI WO UKE SYURI SHITEKARA UNTEN SHIMASU |
| 7 | 機械に不具合を見つけたら、責任者に報告して、指示を受け、別の機械に乗り換えて運転します きかい に ふぐあい を みつけたら せきにんしゃ に ほうこく して しじ を うけ べつの きかい に のりかえて うんてん します KIKAI NI FUGUAI WO MITSUKETARA SEKININSYA NI HOKOKU SHITE SHIJI WO UKE BETSUNO KIKAI NI NORIKAETE UNTEN SHIMASU |
| 8 | 毎日運転している機械でも、毎日点検する必要があります まいにち うんてん している きかい でも まいにち てんけん する ひつよう が あ ります MAINICHI UNTEN SHITEIRU KIKAI DEMO MAINICHI TENKEN SURU HITSUYO GA ARIMASU |

| | |
|----|---|
| 9 | 機械で作業する場所には、仕事に関係のない人が入らないようにして作業をします きかい で さぎょう する ばしょ には しごと に かんけい の ない ひと が は いらない ようにして さぎょう します |
| | KIKAI DE SAGYO SURU BASYO NIWA SHIGOTO NI KANKEI NO NAI HITO GA HAIRANAI YONISHITE SAGYO SHIMASU |
| 10 | 目、耳、指、声を同時に使って点検します め みみ ゆび こえ を どうじ に つかって てんけん します |
| | ME MIMI YUBI KOE WO DOJI NI TSUKATTE TENKEN SHIMASU |
| 11 | 機械の走行時は、バケットやブレードを低くします きかい の そうこう じ は バケット や ブレード を ひくく します |
| | KIKAI NO SOKO JI WA BAKETTO YA BURE-DO WO HIKUKU SHIMASU |
| 12 | 機械の発進時、及び走行時はバケットやブレードは、地面から40cm程度上げた状態にします きかい の はっしん じ および そうこう じ は バケット や ブレード は じめん から 40cm ていど あげた じょうたい に します |
| | KIKAI NO HASSHIN JI OYOBI SOKO JI WA BAKETTO YA BURE-DO WA JIMEN KARA 40cm TEIDO AGETA JYOTAI NI SHIMASU |
| 13 | バケットやブレード等の作業装置を高く上げると、機械の重心が高くなり、横転しやすくなります バケット や ブレード など の さぎょう そうち を たかく あげると きかい の じゅうしん が たかく なり おうてん しやすく なります |
| | BAKETTO YA BURE-DO NADO NO SAGYO SOCHI WO TAKAKU AGERUTO KIKAI NO JYUSHIN GA TAKAKU NARI OUTENSHIYASUKU NARIMASU |
| 14 | バケットやブレード等の作業装置を高く上げると、死角（見えないところ）が増えて危険です バケット や ブレード など の さぎょう そうち を たかく あげると しかく (み えないところ) が ふえて きけん です |
| | BAKETTO YA BURE-DO NADO NO SAGYO SOCHI WO TAKAKU AGERUTO SHIKAKU (MIENAITOKORO) GA FUETE KIKEN DESU |
| 15 | 運転中に計器が異常な値を指したときは、すぐに安全な場所で機械を停めます うんてん ちゅう に けいき が いじょう な あたい を さした とき は すぐに あんぜん な ばしょ で きかい を とめます |
| | UNTEN CYU NI KEIKI GA IJYO NA ATAI WO SASHITA TOKI WA SUGUNI ANZEN NA BASYO DE KIKAI WO TOMEMASU |
| 16 | 異常なところはすぐに点検し、修理をしてから運転します いじょう な ところ は すぐに てんけん し しゅうり を してから うんてん し ます |
| | IJYO NA TOKORO WA SUGUNI TENKEN SHI SYURI WO SHITEKARA UNTEN SHIMASU |
| 17 | 点検結果は責任者に報告して、何をするか指示を受けます てんけん けっか は せきにんしゃ に ほうこく して なにを するか しじ を うけ ます |
| | TENKEN KEKKA WA SEKININSYA NI HOKOKU SHITE NANIWO SURUKA SHIJI WO UKEMASU |
| 18 | 計器が異常な値を指したまま運転を続けると、故障することがあるから、すぐに点検します けいき が いじょう な あたい を さしたまま うんてん を つづけると こしょう すること が あるから すぐに てんけん します |
| | KEIKI GA IJYO NA ATAI WO SASHITAMAMA UNTEN WO TSUZUKERUTO KOSYO SURUKOTO GA ARUKARA SUGUNI TENKEN SHIMASU |
| 19 | 作業終了後は、機械を決められた場所に駐車して、作業装置を地面に下した後にエンジンを止めます さぎょう しゅうりょう ご は きかい を きめられた ばしょ に ちゅうしゃ して さぎょう そうち を じめん に おろした あと に エンジン を とめます |
| | SAGYO SYURYO GO WA KIKAI WO KIMERARETA BASYO NI CYUSYA SHITE SAGYO SOCHI WO JIMEN NI OROSHITA ATO NI ENJIN WO TOMEMASU |
| 20 | エンジン停止後は、鍵を抜き取り決められた場所に保管します エンジン ていし ご は かぎ を ぬきとり きめられた ばしょ に ほかん します |
| | ENJIN TEISHI GO WA KAGI WO NUKITORI KIMERARETA BASYO NI HOKAN SHIMASU |

| | |
|----|---|
| 21 | 作業をする時、運転席でないところに人を載せてはいけません |
| | さぎょう を する とき うんてんせき で ないところ に ひとを のせて は いけ ません |
| | SAGYO WO SURU TOKI UNTENSEKI DE NAITOKORO NI HITO WO NOSETE WA IKEMASEN |
| 22 | 多くの機械が柔らかな地面では効率よく作業ができません |
| | おおくの きかい が やわらかな じめん では こうりつ よく さぎょう が できませ ん |
| | OOKUNO KIKAI GA YAWARAKANA JIMEN DEWA KORITSU YOKU SAGYO GA DEKIMASEN |
| 23 | 機械で山に登るときは、山の頂上に向かって真っすぐに登ります |
| | きかい で やま に のぼる とき は やま の ちょうじょう に むかって まっす ぐ に のぼり ます |
| | KIKAI DE YAMA NI NOBORU TOKI WA YAMA NO CYOJYO NI MUKATTE MASSUGU NI NOBORIMASU |
| 24 | 斜面での掘削、押土作業は、下り坂を利用すると効率が良いになります |
| | しゃめん での くっさく おしど さぎょう は くだり さか を りよう すると こう りつ が よくなります |
| | SYAMEN DENO KUSSAKU OSHIDO SAGYO WA KUDARI SAKA WO RIYOU SURUTO KORITU GA YOKUNARIMASU |
| 25 | 機械どうし、又は機械と作業員が上下になるような位置関係で作業してはいけません |
| | きかい どうし または きかい と さぎょういん が じょうげ に なるような いち かんけい で さぎょう を しては いけません |
| | KIKAI DOSI MATAWA KIKAI TO SAGYOIN GA JYOGI NI NARUYONA ICHI KANKEI DE SAGYO WO SHITETA IKEMASEN |
| 26 | バケットがトラックの運転席の上を通るやり方で作業してはいけません |
| | バケット が トラック の うんてんせき の うえ を とおる やりかた で さぎょう を しては いけません |
| | BAKETTO GA TORAKKU NO UNTENSEKI NO UE WO TORU YARIKATA DE SAGYO WO SHITETA IKEMASEN |
| 27 | 建設機械は、その機械の主な用途以外に使用してはいけません |
| | けんせつ きかい は その きかい の おもな ようと いがい に しよう しては い けません |
| | KENSETU KIKAI WA SONO KIKAI NO OMONA YOTO IGAI NI SHIYO SHITETA IKEMASEN |
| 28 | バックホウをクレーン作業に使用してはいけません |
| | バックホウ を クレーン さぎょう に しよう しては いけません |
| | BAKKUHO WO KUREN SAGYO NI SHIYO SHITETA IKEMASEN |
| 29 | バックホウのバケットで杭を打ち込む作業してはいけません |
| | バックホウ の バケット で くい を うちこむ さぎょう を しては いけません |
| | BAKKUHO NO BAKETTO DE KUI WO UCHIKOMU SAGYO WO SHITETA IKEMASEN |
| 30 | バケットツースにワイヤを掛けて荷物を吊ることはできません |
| | バケット ツース に ワイヤ を かけて にもつ を つる ことは できません |
| | BAKETTO TSU-SU NI WAIYA WO KAKETE NIMOTSU WO TSURU KOTOWA DEKIMASEN |
| 31 | ローラは、一定の速度で走行しながら締固め作業をします |
| | ローラ は いったい の そくど で そうこう しながら しめかため さぎょう を し ます |
| | RO-RA WA ITTEI NO SOKUDO DE SOKOU SHINAGARA SHIMEKATAME SAGYO WO SHIMASU |
| 32 | ローラは、転圧する面を均一に走行して締固め作業を行います |
| | ローラ は てんあつ する めん を きんいつ に そうこう して しめかため さぎょう を おこないます |
| | RO-RA WA TENATSU SURU MEN WO KIN'ITSU NI SOKO SHITE SHIMEKATAME SAGYO WO OKONAIMASU |
| 33 | ローラは、試験工事によって、転圧する回数や走行速度を決めることがあります |
| | ローラ は しけん こうじ によって てんあつ する かいすう や そうこう そくど を きめる ことが あります |
| | RO-RA WA SHIKEN KOJI NI YOTTE TENATSU SURU KAISU YA SOUKO SOKUDO WO KIMERU KOTOGA ARIMASU |